

第5回東郷地域協議会会議録(要約)

日 時 令和2年12月21日(月)PM7:00～PM8:30
場 所 新城市消防防災センター 2階 災害対策本部室
出席者 委員23名(オンライン参加20名) 事務局3名

次第

1 会長あいさつ

2 議事

- (1) 東郷地域計画の策定について
- (2) 来年度の地域協議会推進体制及び委員構成の見直しについて
- (3) 交付金成果報告会の開催及び交付金見直しについて

3 報告・連絡事項

- (1) 東郷イメージキャラクター決定について
 - (2) 交付金団体の活動紹介
-

1 会長あいさつ

- ・市内でもコロナ感染拡大が進んでいるので気をつけてほしい。
- ・定数28人のところ23人の出席があり会議は成立している。
- ・会議録署名について、会長及び署名委員を2名指名し署名をお願いした。

2 議事

(1) 東郷地域計画の策定について

佐々木委員から地域計画策定の進捗状況(冊子、概要版について)について説明があった。

○主な意見

- | | |
|-------|--|
| 委員 | 観光マップの平井神社祭礼は3月開催なので変更してほしい。 |
| 委員 | 岩座神社笹踊りは、石座神社と修正してほしい。また、新城インターチェンジを記入してほしい。 |
| 委員 | 総合公園の子供広場の場所がずれており、競技場及び芝生広場を入れたらどうか。また、緑が丘から有海工業団地に出ている道を修正してほしい。 |
| 市村副会長 | 新城インターと一般道が同じ色なので、紛らわしい。 |
| 委員 | 鮎滝まつりという記載ではなく、鮎滝とすれば6～9月にいつでも見に来られる。 |
| 委員 | 新城インターの料金所手前からは有料道路区間なので、色を変えればいいのではないか。 |
| 委員 | 大海瀧神社祭礼については、手筒花火は大海グラウンドでやるので、マップの場所を検討した方がいい。 |
| 委員 | 手筒花火をやっている場所を基準に構成すると、どこでやっているか場 |

- 所名も表記しないといけなくなるので、今回は神社の場所を基準にする
いうことでどうか。
- 委員 有海緑地公園にも総合公園と同様にテニス場と野球場を記載したらどう
か。
- 委員 マップのデザインは可愛くなっており、お店でも欲しいという声も聞い
ているので、マップ単体でも活用できる。
- 事務局 手筒花火は東郷地内で計7箇所のみでいいか。
- 委員 7箇所が良い。
- 会長 神社の場所を記載したらどうか。括弧書きで行政区など。
- 委員 氏子の関係もあるので、表記の仕方は慎重に検討しないとイケない。
- 委員 番号はマップの中に落としてあるので、無理に場所を記載しなくてもいいので
は。
- 会長 もつくる新城などの観光施設にマップを置いてもらってもいい。

審議結果

地域計画冊子、概要版については、今回出た修正事項を修正した後、1月中旬の区長発送
文書でパブリックコメントを行い住民の意見を聞いていくことになった。

(2) 来年度の地域協議会推進体制及び委員構成の見直しについて

○主な意見(地域協議会推進体制について)

- 会長 今年度は分科会間の意思疎通がうまくいかなかったので、分科会をとっばらって、
地域計画を全員で推進する体制を作っていきたい。

審議結果

来年度の推進体制については、原案のとおりとなった。

○主な意見(委員構成の見直しについて)

- 会長 委員枠は何人まで増やせるのか。
- 事務局 地域自治区条例で委員定数は35人以内と決められている。
- 会長 来年度から区長以外が出てくる区も多くなってくる。その方と区長とのコミュニケー
ションを取ることが課題。区長会で地域協議会との連絡員を作ったらどうか。
- 委員 確かに、区長会と協議会をつなぐ人は必要だと思うが、人選をどうするのが難し
い。
- 会長 今までの地域自治区予算事業では、区に関係する補助金など、区に連絡が行き
届いていないケースもあった。特に、区長以外で出てきていただいている区代表
の委員さんは、地域協議会での進捗状況をおおむね区に伝えてほしい。事務局
から書類では出しているが。
- 委員 地域協議会はシステム上委員の役割は決まっている。したがって、行政区の連絡

体制はそれぞれ行政区で検討していただくのがいいのではないか。区長でない方が出ている区は、その委員の方が区長さんに情報伝達を行うしか方法がないのではないか。

委員 地域協議会はやりがいがあるので、私としてはぜひやりたいと思っている。ただ、私の区は区代表は区長が出るということになっているので、私は区長会推薦枠から出ることになると思う。

委員 地域協議会の意義も分かってはいるが、活動に理解を示して手を挙げてくれる方はいない。しょうがないから区長がやっているという状況。防災専門員もしかり。

委員 私の区は、来年度から地域協議会選任枠を出すことに決まった。出た方は、区の役員会に出席し、情報共有を行うことで区長との連携を取りながら区の中での連帯を図っていく。

委員 私の区も、区長業務は忙しいので、区長とは別の地域協議会枠を設けることになった。ただ、行政区を代表するので、行政区とはかけ離れた意見を持たれても困る。なので、課題としては区代表委員と区長との連携、また、全体として協議会と区長会の連携についても考えていく必要がある。行政区が全然知らないところで事業が動いていたりすることを危惧している。それぞれが意見交換する場所はないので、それぞれの区で考えないといけない。

委員 区長ではない方が出ている区は、どのように区長さんに情報伝達しているのか。

委員 平井では、評議委員会に協議会枠として出席しており、進捗状況を報告している。ただ、平井区の問題については協議会ではなく、区長にお任せしている。平井区は大きすぎるので、各地区の問題を把握し切れていないというのが問題。

委員 区長さんとの関係がよく分からないので、平井のような形で区長さんとお話をする場を持つなど、地区ごとに決めればいいのか。

委員 緑が丘区は協議会に3人出ているが、その3人同士でコミュニケーションを取ったことはない。せっかく出ているので、区の集まりに参加して情報交換する機会があっても良かったと今更思う。ただ、来年度は活動者として頑張るつもり。また、子育て世代が夜出てきて参加するのは大変だなと思う。

会長 それはオンラインでも一緒か。

委員 オンラインであればちょっと抜けられたりするので助かる。

会長 おそらく来年の前半まではこのようなZOOM会議になってしまうと思っている。

委員 協議会の中に同じ行政区の方が複数いたので、色々と相談ができて心強かった。区長と区長以外で出ている委員がコミュニケーションを取っていくしかないかなと思っている。

委員 子育て世代が出るのは大変だと思うが、小中学校のPTAや経験された方に出席してもらえると子どもたちの課題などが出てくるのでは。

委員 区代表よりかは女性代表で来ているので、区との連携はできていない。女性が出てきたときに区と連携を取っていくのは難しい。

会長 優秀な女性が多いので、女性ばかりの会議をやりたかった。最後にやりましょう。

委員 私の区では協議会を区長から切り離したいということから私が協議会委員となった。評議委員会では協議会の進捗状況を発表している。来年度は若い23歳の子がやりたいとなったので、安心して譲りたい。ただ、フリーランスの事業には関わっ

ていきたい。

- 委員 2年やってだいぶ分かってきたので、来期も継続したい。
- 事務局 区長会推薦枠の中の前任区長会推薦及び新委員枠が5人となっているが、皆さんの委員継続意向を聞くと、定員オーバーになってしまう。検討をお願いしたい。
- 会長 5人のところを8人以内ということに変更することでどうか。

審議結果

委員構成について、区長会推薦枠の中で「前任区長会推薦及び新委員枠」を5名のところ8名以内と変更することとなった。また、区長以外で区代表委員として出ている方は、協議会の進捗状況について、区長さんにしっかりと情報伝達をしておいてもらいたい。

(3) 交付金成果報告会の開催及び交付金見直しについて

市村副会長から活動交付金分科会の協議結果の報告があった。

○主な意見

- 市村副会長 交付金成果報告会はコロナのため中止としたい。交付金の審査基準の中でトリム平均の部分については、分科会の人数割合に応じて臨機応変にいきたい。
- 会長 来年度は、交付金分科会は任意参加となる。全員を5つの柱グループに分けて、柱ごと代表が1人ずつ出てきて交付金分科会を構成する。それに加えて副会長が2人なので、合計7人となる。
- 委員 その話は今日決めないといけないのか。書類として提示がされていないので、詳しいことがわからない。分科会の人数がはっきりとしていないので、2月の協議会で決められたらいいか。
- 委員 上下1人ずつ切って5人で審査としてもいい。また、来年度の分科会の人数が決まっていないということであるならば、割合を決めておくのもいい。
- 市村副会長 交付金の規約を変えるには書類が必要なのか。
- 事務局 書類は必要ない。今ここで、皆さんで決めて頂ければ、規約は行政内部で手続きで変更しておく。まだ交付金の審査は始まらないので、今決定しなくてもいいし、来年度の新しいメンバーで決めていただいてもいい。
- 委員 初めての人は分からない。例えば3つくらい案を出してもらい、この中でどうかという選択肢を出してもらえれば分かりやすい。
- 事務局 前回の交付金分科会で、トリムで切る人数についての部分は明記せず削除し、来年度の協議会で協議し決めればいいという意見も出た。
- 委員 規約的のところは分かったが、具体的な部分の理解を深めるべきということだと思う。採点者が3人と5人なら5人で採点した方がいいという感覚は持っているが、それが正しいのか確認も持てない。
- 会長 来年度の協議会に決めてもらったらいいのではないかな。来年度は計画を具体化していくので大変な年となってくる。両方を兼ねる人は大変だと思うが、計画を実行するために人を割きたいということからこの話になった。このことについては、またの機会に協議する。
- 事務局 来年度の募集要項及び審査基準、募集チラシについてはどうか。前回の交付金

分科会では様々な意見が出たが今年度と同様でいくということになった。
会 長 来年度はどういう形で審査が出来るかは分からないが、なるべくみなさんが参加
できるような形でやりたい。

審議結果

今年度の成果報告会は中止。来年度の募集要項、審査基準、募集チラシは今年度と同様となった。ただ、審査基準の中でトリム平均については、上下何人切るかは来年度決定する。

3 報告・連絡事項

- (1) 東郷イメージキャラクター決定
- (2) 交付金団体の活動紹介

○主な意見

事務局 今年度は交付金の分科会はないが、計画の分科会はあと数回予定されている。次回の会議で来年度の新しい推進体制の予行練習をしてもいいという意見があった。計画策定の進捗にも寄るが、次回の計画分科会には、交付金分科会のメンバーにも来てもらい、全体会ということで進めるのはどうか。

会 長 来年度の予行練習ということで、一度5つのチームにわけてやってみてもいい。

委 員 第7回地域計画推進分科会は冊子もほとんど完成しているので、状況にもよるが、なるべく会議は開催しなくてもいいように進めたい。

委 員 5つの柱に分かれて話し合いを行うならどのように分かれた方がいいのか。

市村副会長 前に5つの柱ごとに分かれて話し合いをしたので、そのグループ分けでもいい。

事務局 柱ごとに進んでいる事業があるので、その事業を深掘りするという事で分かれてもいい。各事業には仮の責任者がいるのでその方を中心に振り分けたらどうか。

会 長 ZOOMで部屋を分けられるので、その場で分かれてもいい。自由でいい。

審議結果

次回の計画推進分科会には、交付金分科会所属の委員も来てもらい、来年度の新しい推進体制を試してみるということになった。

○次回会議開催日程

第7回地域計画推進分科会

日 時: 令和3年1月18日(月)午後7時00分～

場 所: 消防防災センター 2階 災害対策本部室

議 題: 地域計画策定について

東郷地域協議会女性委員会議

1/20(水)19:00～ (ZOOM 会議)

【20:30 終了】